

平成 30 (2018) 年度北海道大学国際総合入試基本方針

趣 旨 ・ 目 的	<p>「北海道大学近未来戦略 150」に掲げるグローバル人材の育成のため、国や地域、学問分野を越えたボーダーレスなグローバル社会を生き抜き、リードする意欲と資質を持った人材を人物本位で選抜することを目的とする。</p>
募 集 人 員	<p>1. 総合入試文系 5名 総合入試理系 10名</p> <p>2. 入学者選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般入試（総合入試）の募集人員に加える。</p>
求 め る 学 生 像	<p>大学における学修に必要な基礎学力を有するとともに、自らの探究心に基づいて設定した課題を解決することを志向し、常に創造的に行動することのできる学生を求める。例えば、国境を越えた地球環境問題や食糧資源問題等について探究し、異文化を理解・尊重しながら巧みなコミュニケーション能力を発揮してボーダーレスに活躍する意欲を持つ学生を求める。</p>
出 願 資 格 ・ 要 件	<p>1. 出願資格 次の各号のいずれかに該当すること。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成 30 (2018) 年 3 月卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び平成 30 (2018) 年 3 月修了見込みの者</p> <p>③ 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目の一に該当する者及び平成 30 (2018) 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>ア 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>ウ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>エ 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）</p> <p>オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの及び平成 30 (2018) 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの</p> <p>2. 要件 次に掲げるすべての要件に該当すること。</p> <p>① 平成 30 (2018) 年 4 月 1 日現在において、出願資格取得後 2 年以内であること。（平成 28 (2016) 年 4 月 1 日から平成 30 (2018) 年 3 月 31 日までの間に当該資格を取得していること。）</p> <p>② 国際バカロレア (IB) 資格証書 (DP フルディプロマ) の写し及び最終試験の成績評価証明書を提出できる者又は米国 College Board が実施する SAT Reasoning Test 及び SAT Subject Test の成績評価証明書を提出できる者</p>

ただし、SAT Reasoning Test は、米国 ACT Inc. が実施する ACT (American College Testing) の成績評価証明書に替えることができる。

※平成 30 (2018) 年 1 月に資格を取得見込みの者は、所属する高等学校等の長が発行する最終成績の予測スコアの証明書を提出すること。

③ IB の履修科目、SAT 又は ACT の受験科目について
ア IB の履修科目について、以下のとおり指定する。

区分	履修指定科目
総合入試 文系	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語を母語とする者： グループ 2 【言語習得(外国語)】の「言語 B」(英語)(上級レベル) ※① ・日本語を母語としない者： グループ 2 【言語習得(外国語)】の「言語 B」(日本語)(上級レベル) ※② ・全員： グループ 3 【個人と社会】の中から 1 科目(上級レベル)又はグループ 5 【数学】の中から 1 科目(標準レベル又は上級レベル)
総合入試 理系	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語を母語とする者： グループ 2 【言語習得(外国語)】の「言語 B」(英語)(上級レベル) ※① ・日本語を母語としない者： グループ 2 【言語習得(外国語)】の「言語 B」(日本語)(上級レベル) ※② ・全員： グループ 4 【理科】の中から上級レベルの物理、化学あるいは生物のいずれか 1 科目を含む 2 科目 グループ 5 【数学】の中から 1 科目(上級レベル)

※① 当該科目を履修していない場合、以下に掲げるいずれかの成績証明書等の提出に替えることができる。

(1) TOEFL-PBT (2) TOEFL-iBT (3) IELTS (4) TOEIC L&R (5) 実用英語技能検定試験(日本・英検) (6) 国連英検 (7) ケンブリッジ英検

※② 当該科目を履修していない場合、以下に掲げるいずれかの成績証明書等の提出に替えることができる。

(1) 日本語能力試験 N1
(2) 独立行政法人日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」における「日本語」の得点(記述式を含む)が 270 点以上の成績通知書(写)

イ SAT 及び ACT の受験科目について、以下のとおり指定する。 ※③

区分	受験指定科目
総合入試 文系	<ul style="list-style-type: none"> ・SAT Reasoning Test 2 科目(数学, 読解)又は ACT 4 科目(英語, 数学, 読解, 理科) ・SAT Subject Test 3 科目以上(日本語を除く) 【数学(level 2) 1 科目, 文学, アメリカ史, 世界史から 1 科目を含む】

出願資格・要件

出願資格・要件	<table border="1" data-bbox="472 192 1378 407"> <tr> <td data-bbox="472 192 612 407">総合入試 理系</td> <td data-bbox="612 192 1378 407"> <ul style="list-style-type: none"> ・SAT Reasoning Test 2科目（数学，読解）又は ACT 4科目（英語，数学，読解，理科） ・SAT Subject Test 3科目以上（日本語を除く） 【数学（level 2）1科目，生物（生態学又は機能分子学のい ずれか），化学，物理から2科目を含む】 </td> </tr> </table> <p>※③ 日本語を母語としない者は，以下に掲げるいずれかの成績証明書等を提出すること。</p> <p>(1) 日本語能力試験 N1</p> <p>(2) 独立行政法人日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」における「日本語」の得点（記述式を含む）が270点以上の成績通知書（写）</p>	総合入試 理系	<ul style="list-style-type: none"> ・SAT Reasoning Test 2科目（数学，読解）又は ACT 4科目（英語，数学，読解，理科） ・SAT Subject Test 3科目以上（日本語を除く） 【数学（level 2）1科目，生物（生態学又は機能分子学のい ずれか），化学，物理から2科目を含む】
総合入試 理系	<ul style="list-style-type: none"> ・SAT Reasoning Test 2科目（数学，読解）又は ACT 4科目（英語，数学，読解，理科） ・SAT Subject Test 3科目以上（日本語を除く） 【数学（level 2）1科目，生物（生態学又は機能分子学のい ずれか），化学，物理から2科目を含む】 		
選 抜 方 法	<p>成績評価証明書（IB 若しくは SAT 又は ACT），調査書，志望理由書，自己推薦書等の出願書類並びに面接の結果を総合して合格者を決定する。</p> <p>1. 第1次選考 成績評価証明書，調査書，志望理由書，自己推薦書等に基づき選考を行う。</p> <p>2. 第2次選考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1次選考に合格した者に対して，面接を行い，IB 若しくは SAT 又は ACT の成績評価を含めて総合的に判定する。 ・面接は出願書類（IB 課題論文 EE 若しくは本学が課するテーマによる課題論文（SAT 又は ACT の場合）を含む）の内容に基づき実施する。 ・面接実施の際，必要に応じ，口頭試問等による学力の確認，日本語能力又は英語能力の確認を行う場合がある。 		
入学者選抜の 実 施 時 期	平成 30（2018）年度北海道大学 A0 入試及び帰国子女入試と同一日程で実施する。		